

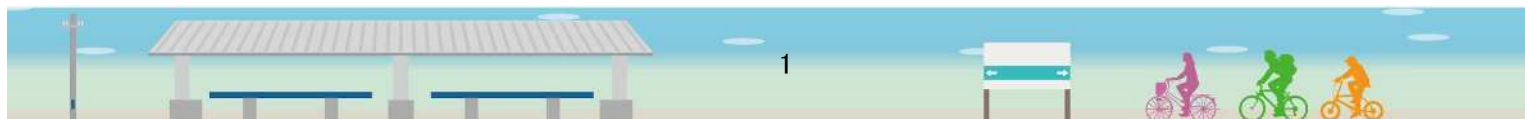
# 伊予市自転車を活用した観光等推進計画

## 資料編



## 目 次

資料編 .....	2
1.1 市民アンケート調査 .....	2
1) 調査目的 .....	2
2) 調査対象・回収数 .....	2
3) 調査実施期間 .....	2
4) 調査方法 .....	2
5) 設問項目 .....	2
6) 調査結果 .....	5
1.2 自転車利用者を対象としたアンケート調査 .....	20
1) 調査目的 .....	20
2) 調査対象・回収数 .....	20
3) 調査実施期間 .....	20
4) 調査方法 .....	20
5) 設問項目 .....	21
6) 調査結果 .....	22



## 資料編

## 1.1 市民アンケート調査

## 1) 調査目的

市民の自転車利用状況、観光ニーズ、自転車関連施策及び利用環境に関する満足度等を把握することを目的としています。

## 2) 調査対象・回収数

調査対象：世帯主が20歳以上の市民1,500世帯を無作為抽出、高校生以上の家族も対象としています。

回収数：518票（回収率34.5%）

## 3) 調査実施期間

2021年6月下旬～2021年7月中旬

## 4) 調査方法

案内とアンケート票を郵送で配布し、記入したアンケート票は郵送により回収する方法でアンケートを実施しました。実施に際してはWEB上でも回答できるようにしました。

## 5) 設問項目

以下に設問項目を示します。

表1 調査設問項目

項目	設問
1. あなたご自身のことについてお伺いします。	Q1 性別、年齢、居住地について教えてください。
	Q2 あなたの職業について、あてはまるものを1つお選びください。
	Q3 よく使う交通手段、距離について、最もあてはまるものをそれぞれ1つお選びください。
2. 自転車の利用についてお伺いします。	Q4 あなたの自転車の保有・利用の状況について最もあてはまるものを1つお選びください。
	Q5 保有自転車の車種についてあてはまるものをお選びください。複数台所持している場合は、利用の多い順に上位3つまでお選びください。自身で自転車を保有していない場合でも、自転車を使用することがあればお答えください。
	Q6 あなたの自転車の利用頻度について最も近いものを1つお選びください。
	Q7 あなたの自転車の利用目的についてあてはまるものを上位3つまでお選びください。



項目	設問
2. 自転車の利用についてお伺いします。	<p>Q8 自転車を利用する距離（片道）について最もあてはまるものを1つお選びください。</p> <p>Q9 普段、歩道のある道路を自転車で走行する際、どこを走ることが多いですか？最もあてはまるものを1つお選びください。</p> <p>Q10 普段、Q9の回答場所を走行する理由についてあてはまるものをすべてお選びください。</p> <p>Q11 あなたの自転車保険加入状況について最もあてはまるものを1つお選びください。</p> <p>Q12 Q11で「11. 入っていない」と答えた方にお伺いします。加入しない理由についてあてはまるものをすべてお選びください。</p> <p>Q13 あなたは自転車に乗る時にヘルメットを着用しますか？それぞれ最もあてはまるものを1つずつお選びください。</p> <p>Q14 Q2で「6. 高校生」と答えた方にお伺いします。高校卒業後にも自転車を利用するかについて最もあてはまるものを1つお選びください。</p> <p>Q15 Q4で「3. 自転車を保有しているが、利用していない」「4. 自転車を保有も利用もしていない」と答えた方にお伺いします。自転車を利用しない理由としてあてはまるものを上位3つまでお選びください。</p>
3. 新型コロナウイルスの影響についてお伺いします。	<p>Q16 新型コロナウイルスの影響により自転車の利用状況に変化はありましたか？「仕事関連」・「仕事関連以外」についてあてはまるものをそれぞれ1つお選びください。</p>
4. 観光・e-bikeについてお伺いします。	<p>Q17 あなたのe-bikeの認知・利用経験について最もあてはまるものを1つお選びください。</p> <p>Q18 あなたがe-bikeを使いたいと思う場面について最もあてはまるものを、スポーツタイプ・シティサイクルタイプそれぞれ1つずつお選びください。</p> <p>Q19 伊予市ではe-bikeのレンタサイクルを行っています。あなたがe-bikeのレンタサイクルを利用したいと思う期間について最もあてはまるものを、スポーツタイプ・シティサイクルタイプそれぞれ1つずつお選びください。</p> <p>Q20 あなたがe-bikeのレンタサイクルを利用しようと思う上限金額について最もあてはまるものを、スポーツタイプ・シティサイクルタイプそれぞれ1つずつお選びください。</p> <p>Q21 あなたがe-bikeのレンタサイクルに求めるサービスについてあてはまるものをすべてお選びください。</p>
5. 健康づくりについてお伺いします。	<p>Q22 健康づくりについて最もあてはまるものを1つお選びください。</p>
6. 安全・安心についてお伺いします。	<p>Q23 あなたは以下に掲げる自転車の交通ルール・マナーを知っていますか？あてはまるものをすべてお選びください。</p> <p>Q24 あなたが以下の自転車の交通ルール・マナーのうち、守っていないと思うものについて（自転車を利用しない方は、自転車利用者を見て、守っていないと思うものについて）あてはまるものを5つまでお選びください。</p>



項目	設問
6. 安全・安心についてお伺いします。	<p>Q25 65 歳以上の方で運転免許をお持ちの方はご自身が免許返納後にどのようにしたいかについて、すでに免許返納された方はご自身が現在どのようにしているかについて、それ以外の方は身近な 65 歳以上の方にどのようにしてほしいかについてご回答ください。</p> <p>Q25-1 運転免許返納後の移動手段として、自転車を利用したいと思いますか？最もあてはまるものを1つお選びください。</p> <p>Q25-2 Q25-1 で「3. 自転車を利用したいと思わない（または利用していない、利用してほしいと思わない）」、「4. わからない」と答えた方にお伺いします。運転免許返納後に利用したい（または利用している、利用してほしい）移動手段についてあてはまるものを3つまでお選びください。</p>
7. 最後に全体的な自転車環境についてお伺いします。	<p>Q26 伊予市の自転車環境についてどのように感じておられますか。それぞれあてはまるものを1つずつお選びください。</p> <p>Q27 伊予市の自転車環境に対して優先して実現してほしい施策としてあてはまるものを上位3つまでお選びください。</p> <p>Q28 伊予市の自転車環境についてご意見があればご記入ください。</p>



## 6) 調査結果

## (1) アンケート回収数

伊予地区	395
中山地区	64
双海地区	55
地区不明	4
合計	518

## (2) 個人属性

## a) Q1: 性別・年齢、居住地(広報区まで)

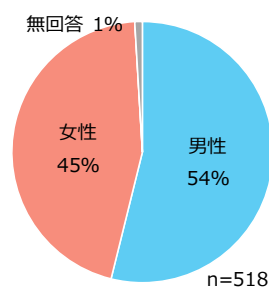


図 1 性別

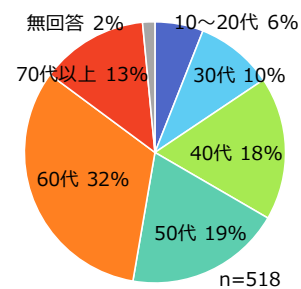


図 2 年齢

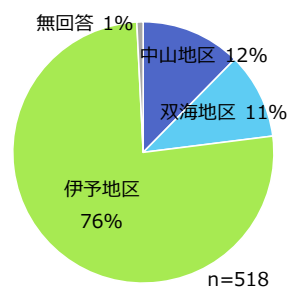


図 3 居住地区

## b) Q2: 職業

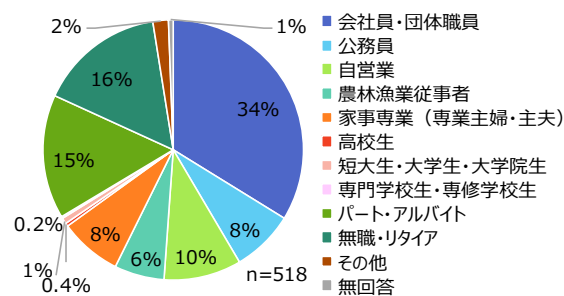


図 4 職業

## c) Q3: 通勤・通学、私用でよく使う交通手段、距離

○どの目的でも自家用車が最も多く、7割以上を占めています。

○移動距離は日常的な利用よりも休日での利用の方が長い傾向にあります。

## Q3-1：通勤・通学

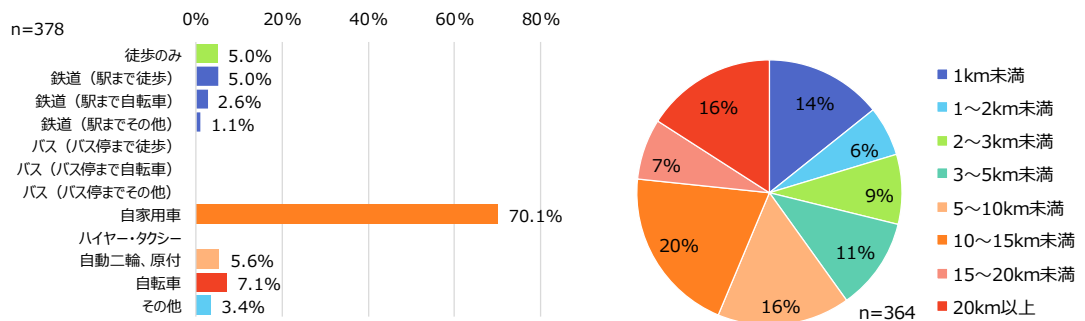


図 5 通勤・通学でよく使う交通手段及び移動距離

## Q3-2：私用（平日の買い物等の日常的な利用）

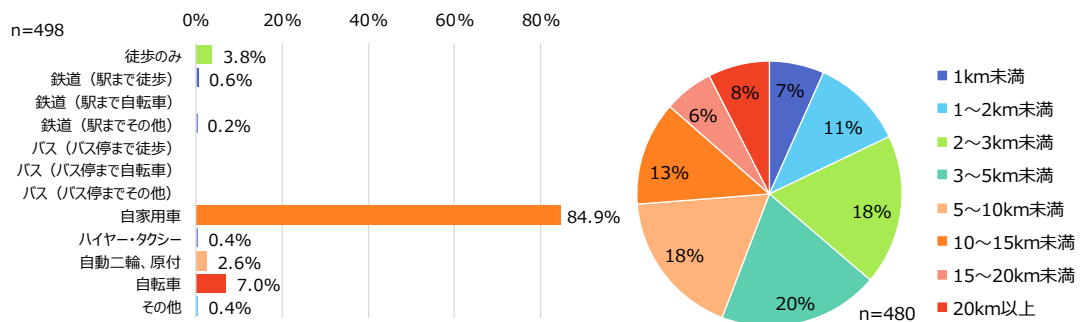


図 6 私用(平日の買い物等の日常的な利用)でよく使う交通手段及び移動距離

## Q3-3：私用（上記以外の休日）

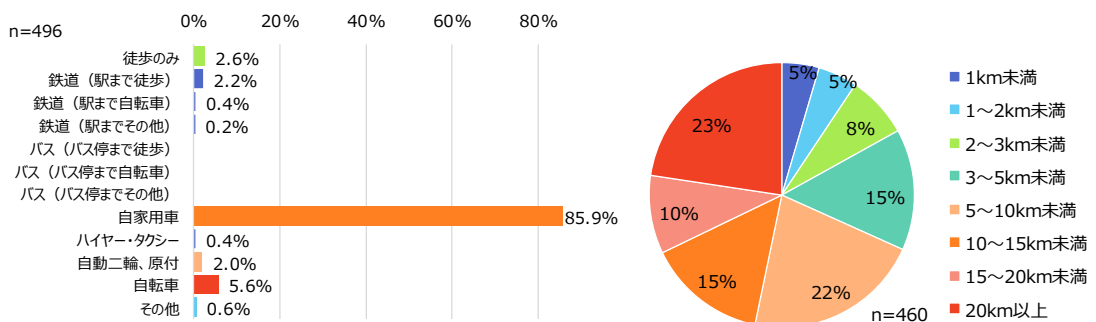


図 7 私用(上記以外の休日)でよく使う交通手段及び移動距離



## (3) 自転車の利用実態・意向

## a) Q4: 自転車の保有・利用状況

- 自転車を利用している割合は3割程度となっています。  
 ○「保有しているが利用していない」、「保有も利用もしていない」の割合が合わせて約7割を占めています。

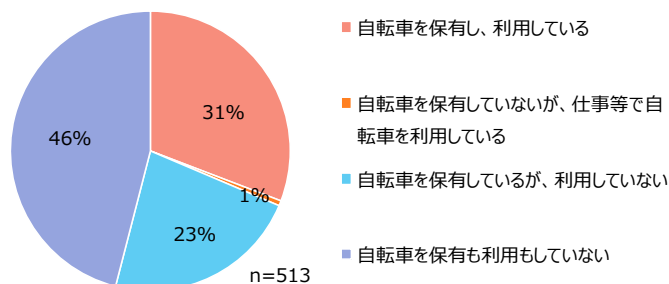


図 8 自転車の保有・利用状況

## b) Q5: 自転車の保有車種

- 保有車種は「シティサイクル」が約7割で最も多くなっています。  
 ○スポーツタイプ(クロスバイク、ロードバイク、マウンテンバイク)の割合は約3割、電動アシスト自転車の割合は約1割となっています。

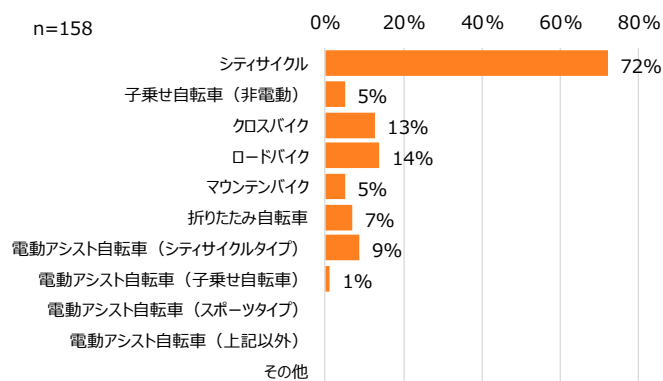


図 9 自転車の保有車種



## c) Q6: 自転車利用頻度

○週に3日以上利用している割合が約4割となっています。

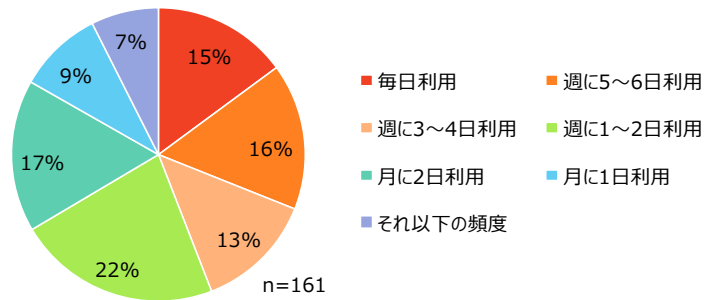


図 10 自転車利用頻度

## d) Q7: 自転車利用目的

○「買い物、通院などの日常生活」が約2割と最も多く、次いで「通勤」が約2割となっています。

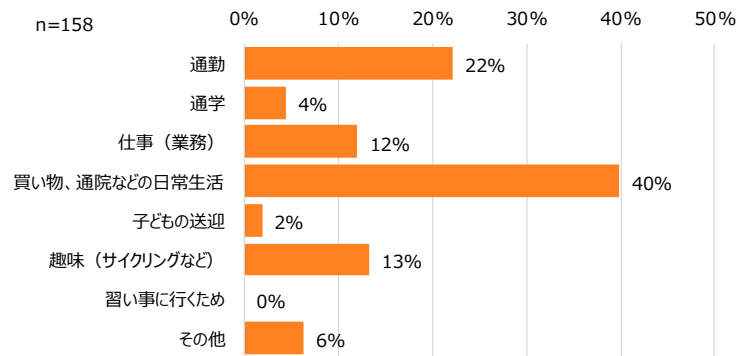


図 11 自転車利用目的

## e) Q8: 自転車利用距離

○2km未満が約6割となっています。

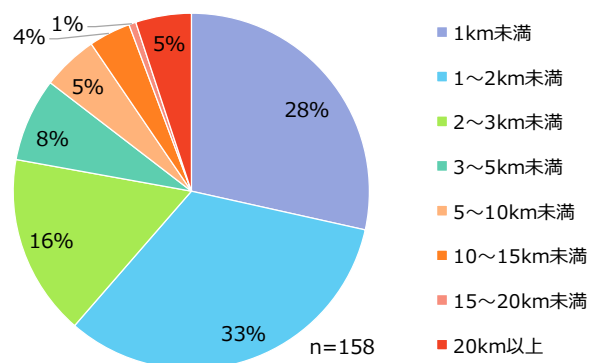


図 12 自転車利用距離

## f) Q9: 自転車の走行場所

○歩道が約7割を占めています。

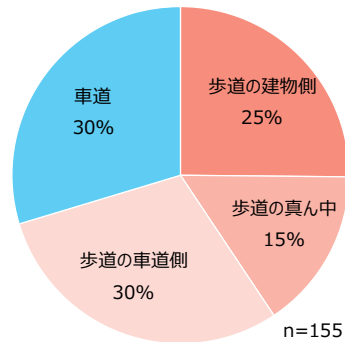


図 13 自転車の走行場所

## g) Q10: Q9 の回答場所を走行する理由

○歩道走行の理由は、「安全で安心して走れるから」「車道を走るのが怖いから」が多くなっています。

○車道走行の理由は、「安全ではないがルールで決まっているから」が最も多く、次いで「歩道を走りたいが、幅員が狭く、歩行者も多く走れないから」となっています。

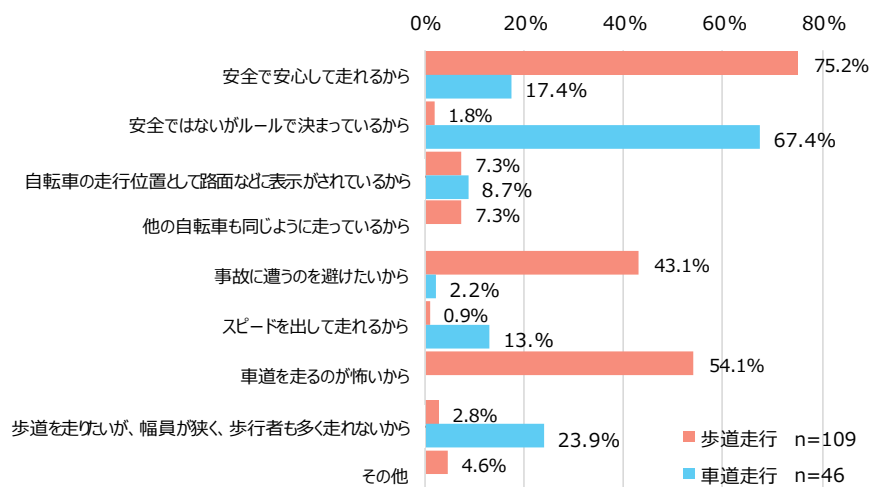


図 14 自転車の走行場所を走行する理由



## h) Q11: 自転車保険加入状況

○「自転車保険に加入」、「自動車保険の特約として加入」がどちらも2割以上と多く、次いで「入っていない」が多くなっています。

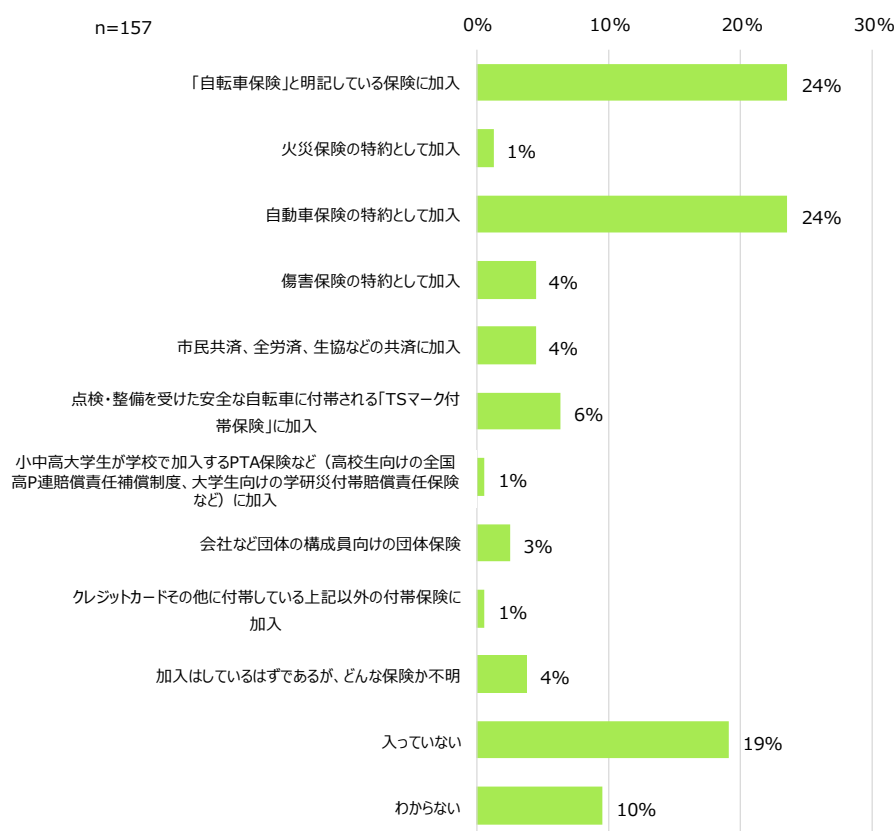


図 15 自転車保険加入状況

## i) Q12: 自転車保険に加入しない理由

○「加入について考えたことがないから」が最も多くなっています。

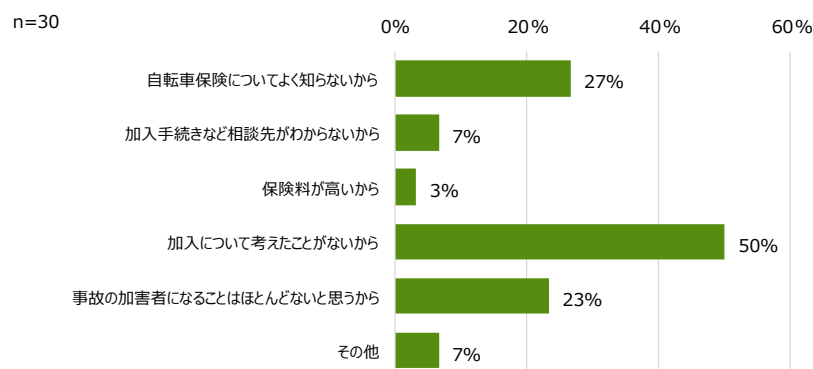


図 16 自転車保険に加入しない理由



## j) Q13: ヘルメットの着用状況

○「全く着用しない」が最も多く、「通勤・通学」、「買物等の日常活動」、「趣味(サイクリング等)」のどの目的でも7割以上を占めています。

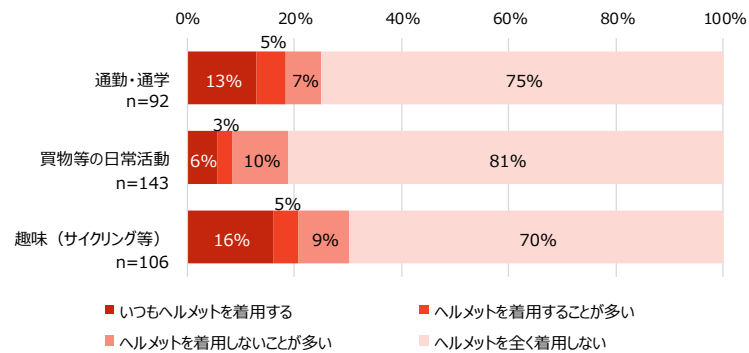


図 17 ヘルメットの着用状況

## k) Q14: 高校卒業後の自転車の継続利用の有無(高校生のみ)

※有効回答が1件のみのため集計不可

## l) Q15: 自転車を利用しない理由

○「自動車など、自転車以外の交通手段の方が便利だから」が最も多く、次に「目的地までの移動距離が長いから」が多くなっています。

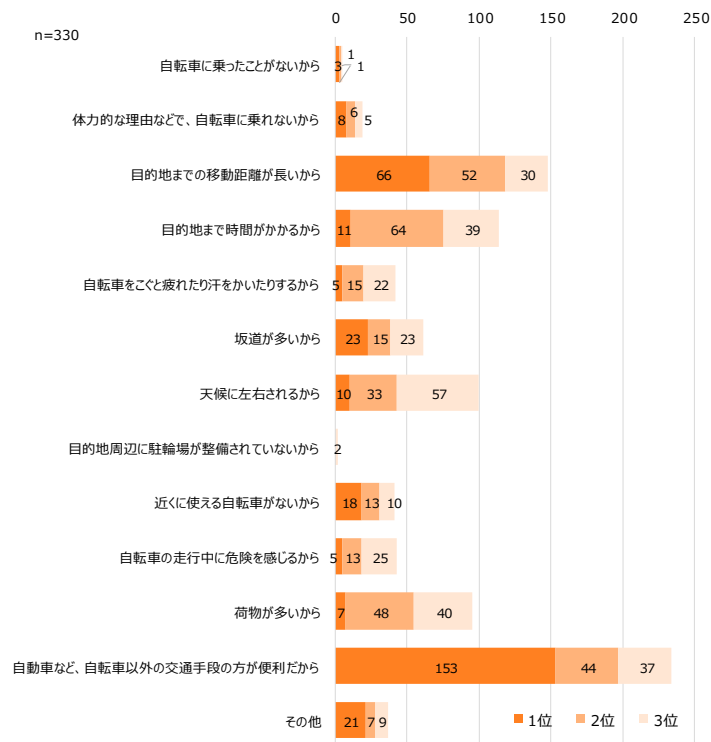


図 18 自転車を利用しない理由

## (4) 新型コロナウイルスの影響

## a) Q16: 新型コロナウイルスによる自転車利用への影響

○「変わらない」が9割以上を占めています。

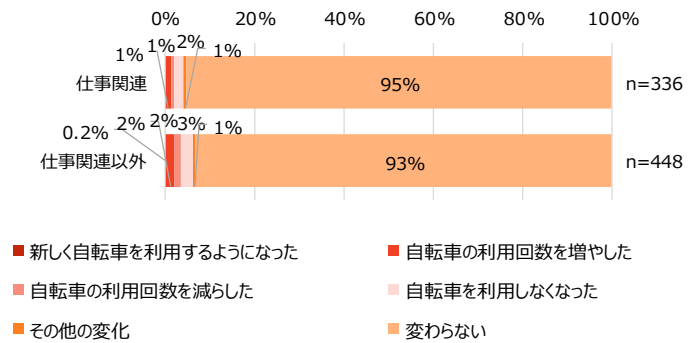


図 19 新型コロナウイルスによる自転車利用への影響



## (5) 観光・e-bike

## a) Q17: e-bike の認知・利用経験

○「知っているが、利用したことはない」が半数以上を占め、「知らない」が約 4 割となっています。

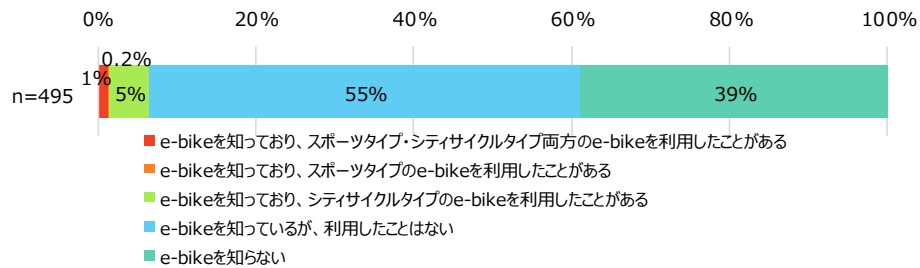


図 20 e-bike の認知・利用経験

## b) Q18: e-bike を使いたいと思う場面

○スポーツタイプでは「サイクリング」、シティサイクルでは「日常生活」や「サイクリング」が多くなっています。

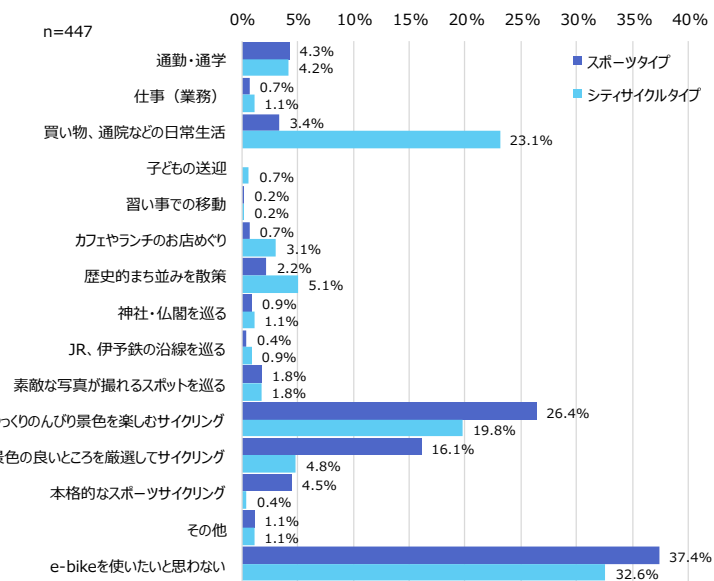


図 21 e-bike を使いたいと思う場面

## c) Q19: e-bike のレンタサイクルを利用したいと思う期間

○スポーツタイプは半日以上が多く、シティサイクルタイプは 2～3 時間以内が多くなっています。

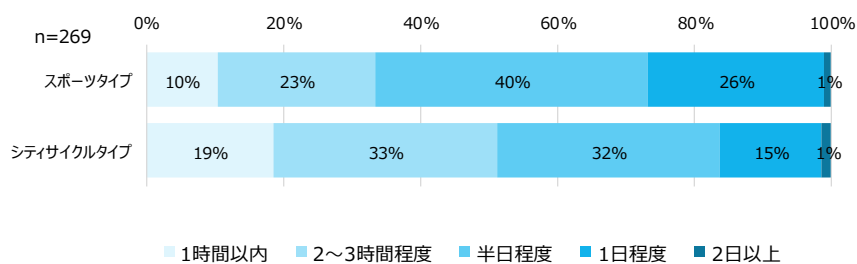


図 22 e-bike のレンタサイクルを利用したいと思う期間

## d) Q20: e-bike のレンタサイクルを利用しようと思う金額

○スポーツタイプ、シティサイクルタイプともに「1 時間あたり 300 円以内」が 8 割以上を占めています。  
○スポーツタイプとシティサイクルタイプを比較すると、スポーツタイプの方が利用上限額は高くなっています。

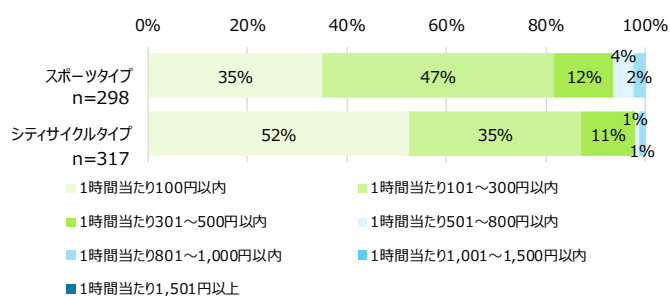


図 23 e-bike のレンタサイクルを利用したいと思う金額



## e) Q21: e-bike のレンタサイクルに求めるサービス

○「乗り捨てできる」が最も多く、次いで「周辺施設の情報提供・割引サービス」「自転車のトラブルに対応してくれるサイクルレスキューの整備」となっています。

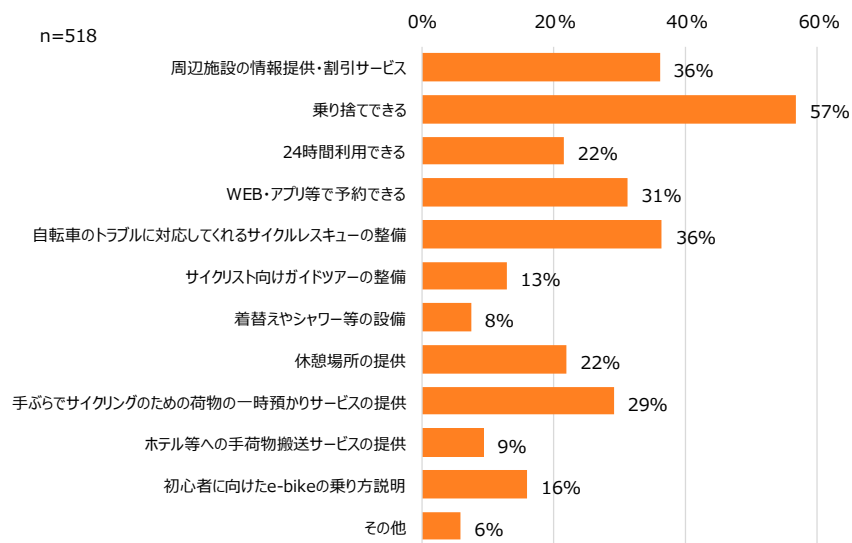


図 24 e-bike のレンタサイクルに求めるサービス

## (6) 健康(健康づくりのための自転車利用状況)

## a) Q22: 健康づくりのための自転車利用状況

○自転車を含め運動している人が約4割となっています。  
○運動している人を除き、総じて健康づくりに興味がないよりも興味がある割合が高くなっています。

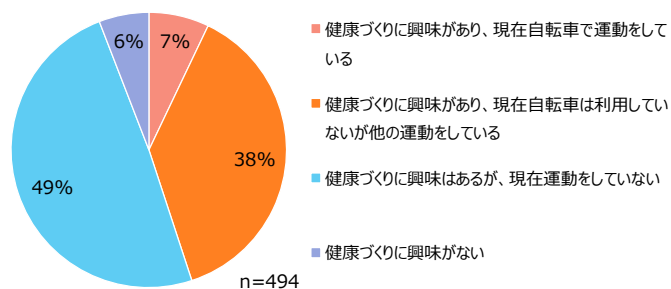


図 25 健康づくりのための自転車利用状況

## (7) 安全・安心(ルール・マナーを踏まえた安全・安心な自転車利用)

## a) Q23: 自転車ルール・マナーの認知状況

○知っている交通ルールは多くが 8 割を超えています、「人の多い道路では自転車に乗らずに押し歩きをする」、「歩道を走るときはすぐに止まれるスピードで走る」の認知度が相対的に低くなっています。

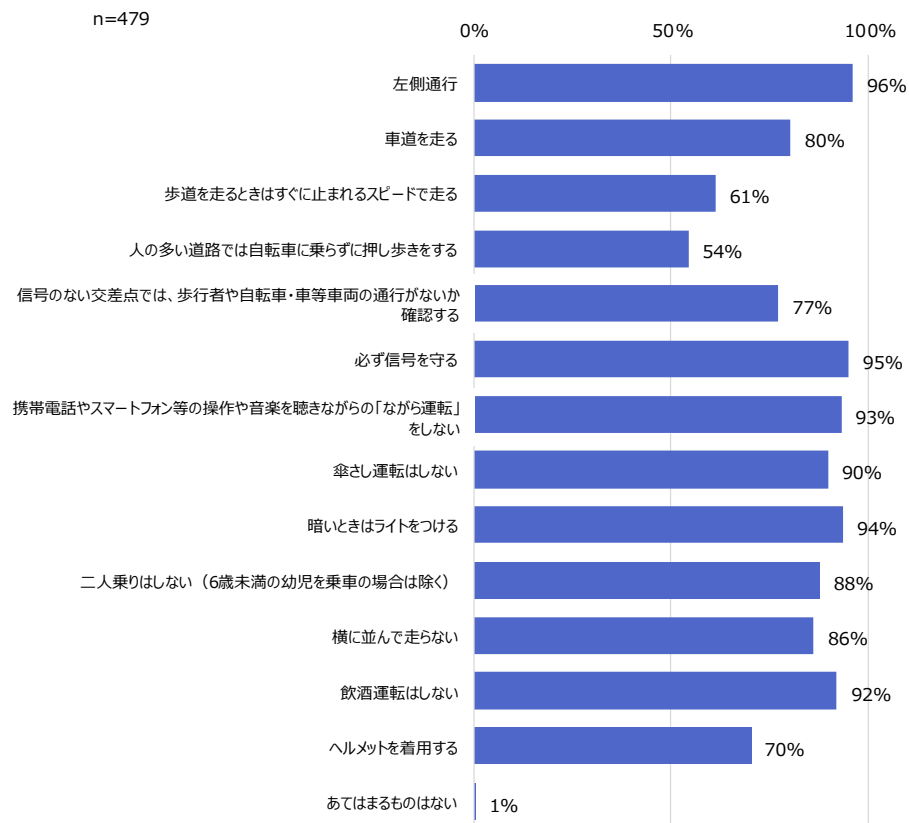


図 26 知っている自転車のルール・マナー



## b) Q24: 自転車ルール・マナーの遵守状況

- 守っていない交通ルールは「ヘルメットを着用する」が最も多く、次いで「車道を走る」となっています。
- 「ながら運転」や「傘さし運転」、「横に並んで走らない」は、認知度が高い割に守っていない割合が高くなっています。

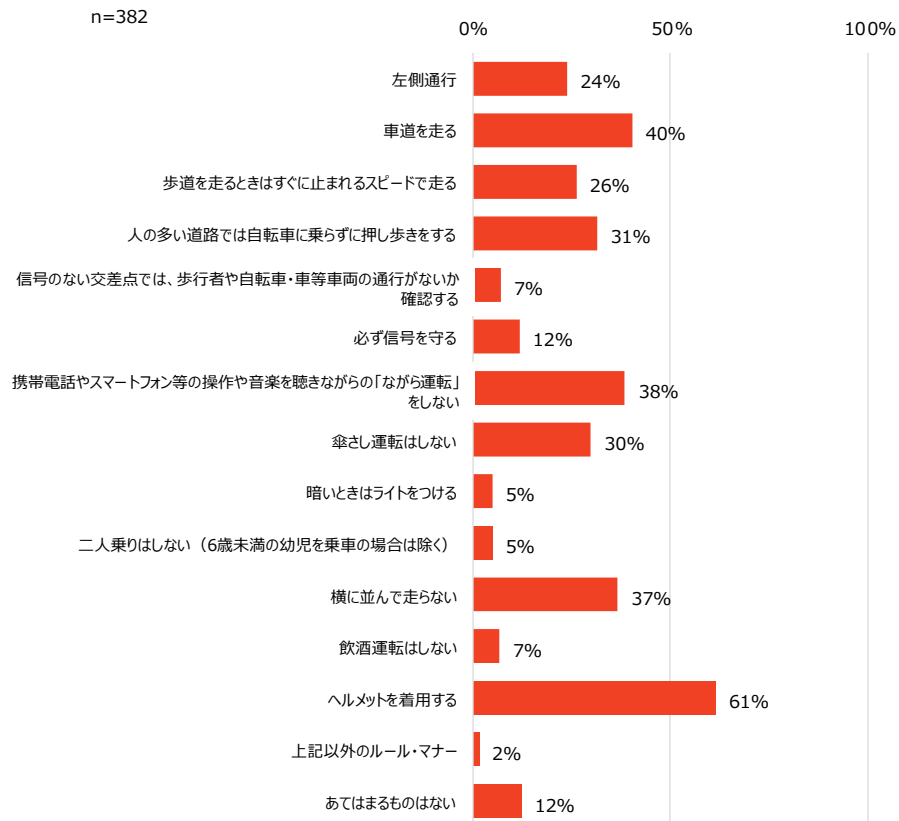


図 27 守っていない自転車のルール・マナー



## c) Q25: 免許返納後の移動に関する状況・意向

## Q25-1: 自転車の利用について

○免許返納後に自転車を利用したいという回答は約3割となっています。

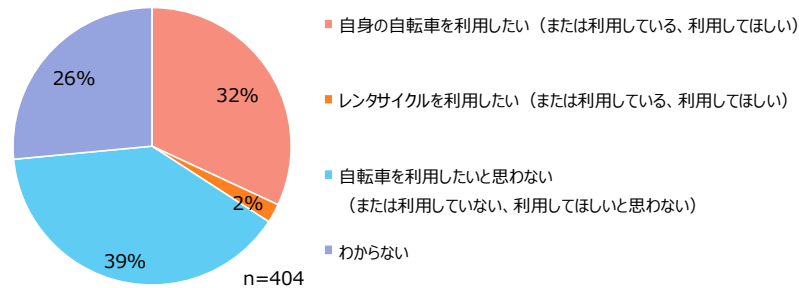


図 28 免許返納後の自転車利用意向

## Q25-2: 自転車以外の移動手段について

○自転車を利用しない場合の移動手段は「徒歩」、「コミュニティバス」、「家族・知人などによる送迎」が多くなっています。

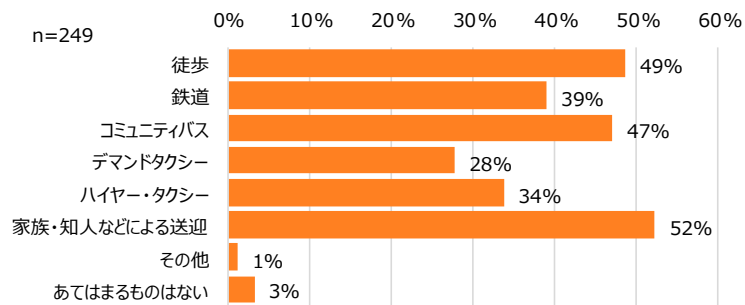


図 29 免許返納後に自転車を利用しない場合の移動手段

## (8) 総合(全体的な自転車に関する内容)

## a) Q26:伊予市の自転車環境の満足状況

○全体的に「やや満足」「満足」よりも「やや不満」「不満」の割合が高く、特に「自転車に関する情報発信」「自転車を活用した観光振興」「ルール・マナーの啓発」の満足度が低くなっています。

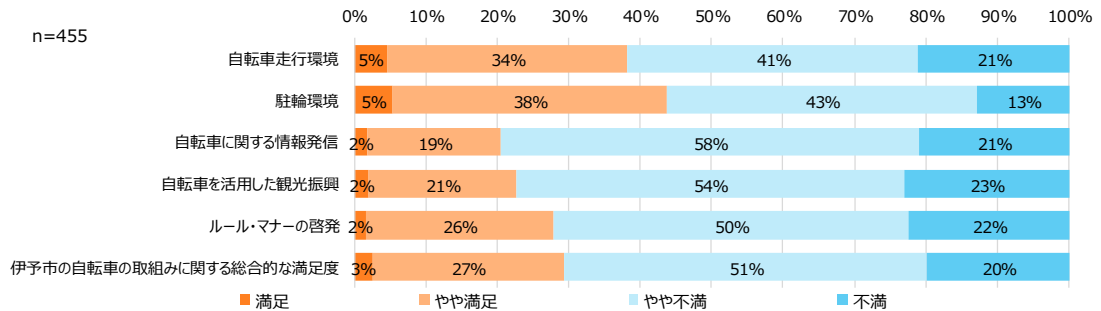


図 30 伊予市の自転車環境の満足度

## b) Q27:伊予市の自転車環境に対して優先して実現してほしい施策

○「自転車走行環境整備」が最も多く、次いで「ルール・マナーの啓発」となっています。

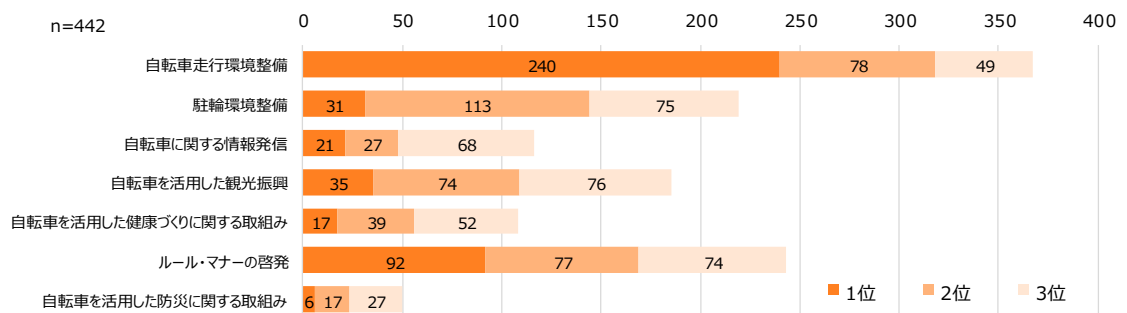


図 31 伊予市の自転車環境に対して優先して実施してほしい施策

## 1.2 自転車利用者を対象としたアンケート調査

### 1) 調査目的

市外から来訪するサイクリストのニーズ把握を目的としています。

### 2) 調査対象・回収数

調査対象：楽天インサイト（株）に登録の以下地域居住者の内、3年以内に伊予市内での観光・立ち寄り等を目的にサイクリングをしたことがある人を対象としています。

回収数：212票

表2 調査対象地域

地方	対象都府県
四国	愛媛県(伊予市は除く)、徳島県、香川県、高知県
関東	埼玉県、千葉県、神奈川県、東京都
近畿	京都府、大阪府、兵庫県
中国	岡山県、広島県

### 3) 調査実施期間

2021年7月上旬～2021年7月中旬

### 4) 調査方法

Webリサーチ会社「楽天インサイト（株）」に登録しているモニターを対象にWeb上で回答していただく方式で実施しました。



## 5) 設問項目

以下に設問項目を示します。

表3 調査設問項目

項目	設問
1. あなたご自身のことについてお伺いします。	<p>Q1 サイクリング実施頻度について最もあてはまるものをそれぞれ1つずつお選びください。</p> <p>Q2 日頃のサイクリングで主に使用する自転車について最もあてはまるものを1つお選びください。</p> <p>Q3 日頃のサイクリングで主に使用する自転車の車種について最もあてはまるものを1つお選びください。</p>
2. 伊予市内でのサイクリング実施状況についてお伺いします。	<p>Q4 伊予市内でのサイクリングの主な目的についてあてはまるものをすべてお選びください。</p> <p>Q5 伊予市内でのサイクリングの主な目的地について最もあてはまるものを1つお選びください。</p> <p>Q6 伊予市内でのサイクリングの行程について、スタート地点とゴール地点、総距離を入力してください。</p> <p>Q7 伊予市内でのサイクリングの行程について、施設の立寄り順をお選びください。</p> <p>Q8 Q7で2箇所目以降すべて「32. あてはまる施設はない」を選んだ方にお伺いします。 伊予市内での立寄り施設が少ない理由として最もあてはまるものを1つお選びください。</p> <p>Q9 Q4で伊予市内のサイクリング実施頻度について「4. 半年に1回」・「5. 年1回」・「6. それ以下」と答えた方にお伺いします。 伊予市内でのサイクリング頻度が少ない理由について最もあてはまるものを1つお選びください。</p>
3. 伊予市内でのサイクリングの意向についてお伺いします。	<p>Q10 伊予市内で行ってみたい地域・施設についてあてはまるものをすべてお選びください。</p> <p>Q11 Q10で選択した地域・施設に今まで行かなかった理由として、最もあてはまるものを1つお選びください。</p> <p>Q12 伊予市内でサイクリングを実施する、あるいはより実施するために必要な取組みについてあてはまるものをすべてお選びください。</p> <p>Q13 あなたが e-bike のレンタサイクルを利用しようと思う上限金額について最もあてはまるものを、スポーツタイプ・シティサイクルタイプそれぞれ1つずつお選びください。</p>





## 6) 調査結果

## (1) アンケート回収数

四国	愛媛県 (伊予市は除く)	27
	徳島県	1
	香川県	8
	高知県	6
関東	埼玉県	6
	千葉県	13
	神奈川県	19
	東京都	39
近畿	京都府	9
	大阪府	39
	兵庫県	22
中国	岡山県	7
	広島県	16
合計		212

## (2) 個人属性

## a) Q1: サイクリング実施頻度

○伊予市内でのサイクリング実施頻度は、半年に1回以下が8割以上となっており、全国のサイクリング実施頻度より少ない傾向にあります。

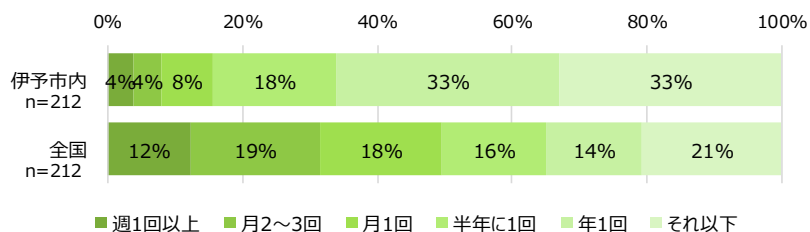


図 32 伊予市内での観光・立ち寄り有無



## b) Q2: サイクリングで主に使用する自転車

○マイ自転車が約 6 割、レンタサイクルが約 4 割となっています。

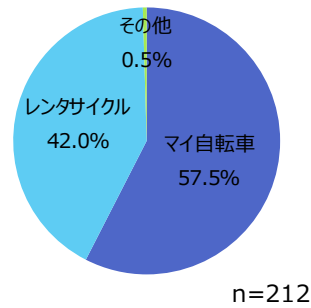


図 33 サイクリングで主に使用する自転車

## c) Q3: サイクリングで主に使用する車種

○スポーツタイプ(クロスバイク、ロードバイク、マウンテンバイク)が約 7 割を占めています。

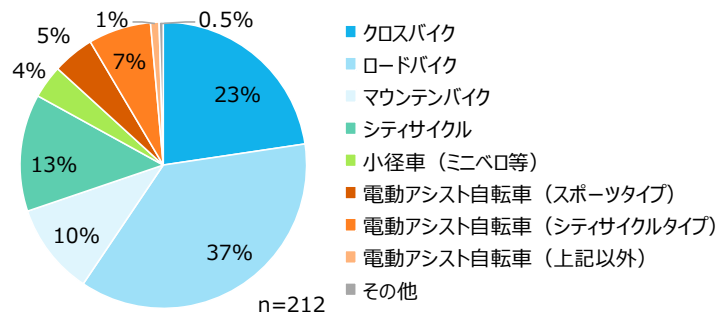


図 34 サイクリングで主に使用する自転車



## (3) 伊予市内でのサイクリング実施状況

## a) Q4: 伊予市内でのサイクリングの主な目的

○「景色」が最も多く約9割、次いで「食」が約7割と多くなっています。

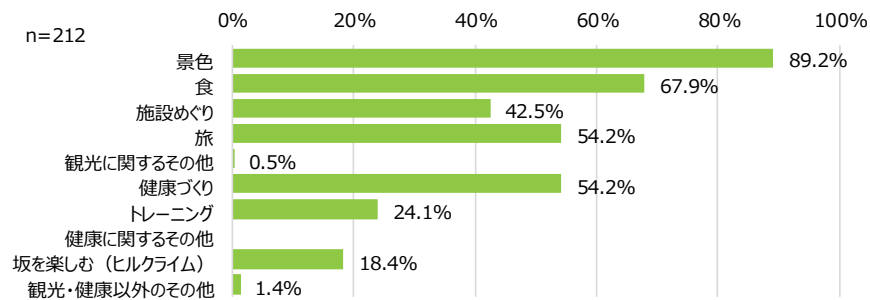
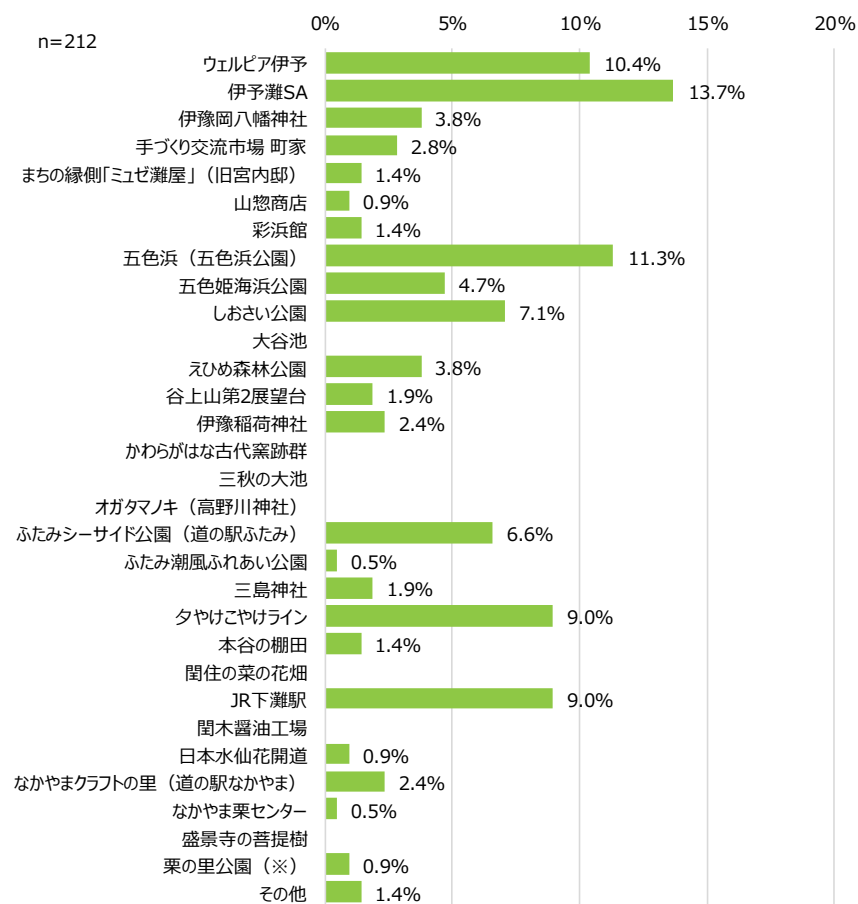


図 35 伊予市内でのサイクリングの主な目的

## b) Q5: 伊予市内でのサイクリングの主な目的地

○「伊予灘 SA」、「五色浜 (五色浜公園)」、「ウェルピア伊予」と伊予地区内が多くなっています。



※「栗の里公園」には、「なかやまフラワーハウス」および「花の森ホテル」を含む

図 36 伊予市内でのサイクリングの主な目的地

## c) Q6: 伊予市内でのサイクリングの行程(スタート・ゴール地点、総距離)

- 伊予市内でのサイクリングのスタート地点、ゴール地点ともに伊予市内が最も多く、次いで松山市となっています。
- 総距離は10～20km未達が最も多くなっています。

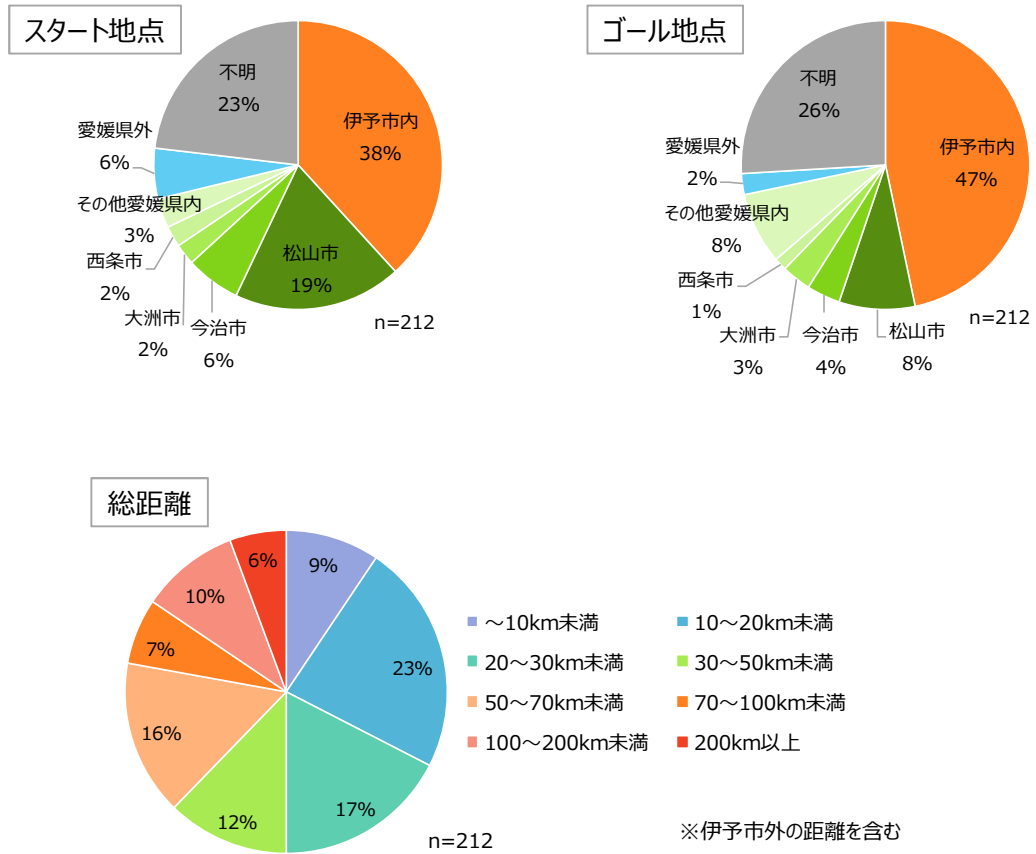


図 37 伊予市内でのサイクリングのスタート地点、ゴール地点及び総距離



d) Q7: 伊予市内でのサイクリングの行程(立寄り順)

○施設の立寄り箇所数は1箇所が約3割と最も多くなっています。  
 ○最初の立寄り地は「伊予灘SA」、「五色浜(五色浜公園)」、「ウェルピア伊予」が多くなっています。

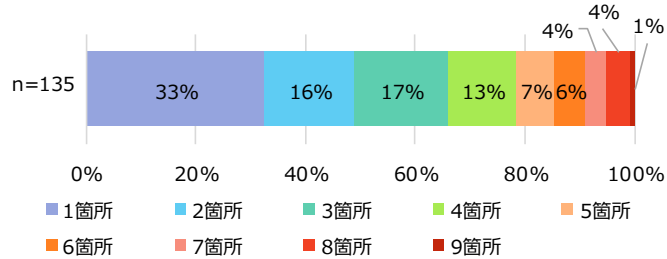


図 38 伊予市内での立寄り箇所数

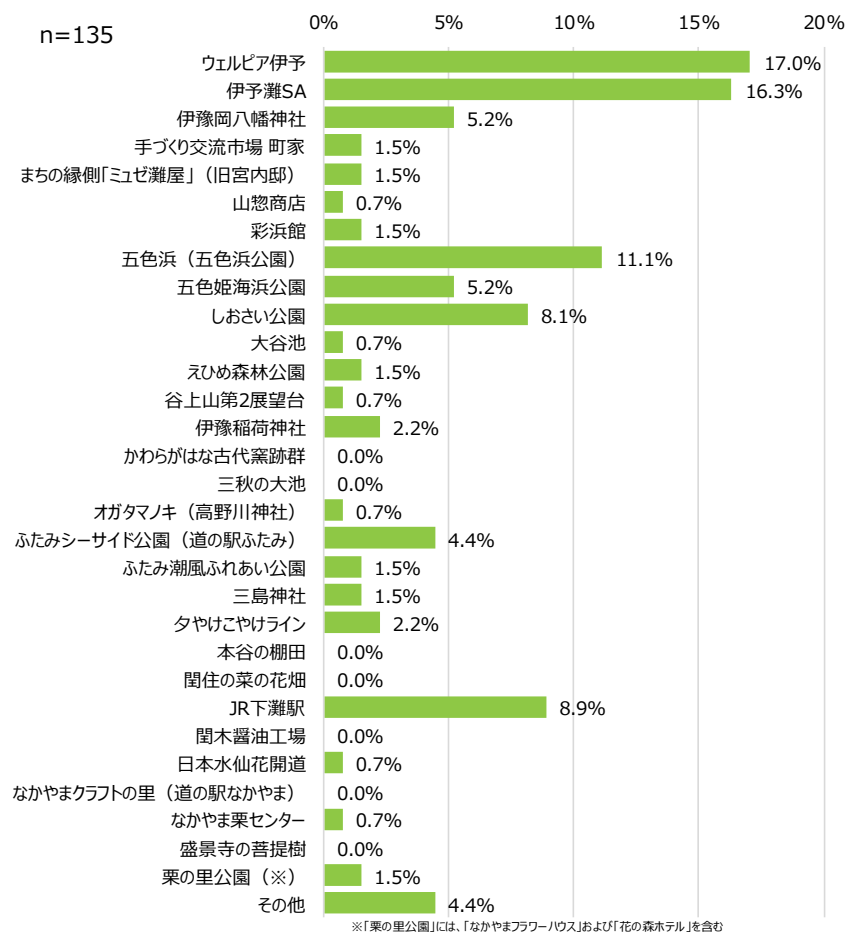


図 39 伊予市内でのサイクリングの最初の立寄り地



## e) Q8: 伊予市内での立寄り施設が少ない理由

○「立寄りたい施設がないから」「伊予市に何があるか知らないから」が多くなっています。

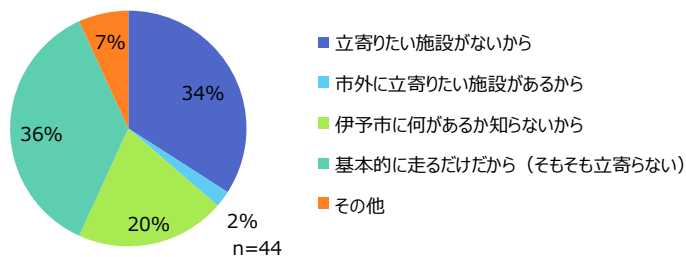


図 40 伊予市内での立寄り施設が少ない理由

## f) Q9: 伊予市内でのサイクリング頻度が少ない理由

○距離に関係ない理由（魅力を感じない、知らない）が約 3 割となっています。

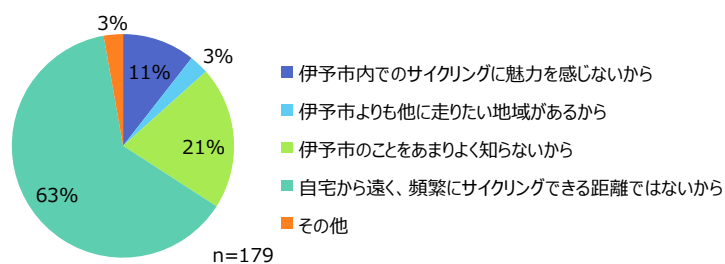


図 41 伊予市内でのサイクリング頻度が少ない理由



## (4) 伊予市内でのサイクリングの意向

## a) Q10: 伊予市内で行ってみたい地域・施設

○「ウェルビア伊予」「伊予灘 SA」が多く、「五色姫海浜公園」や「ふたみシーサイド公園（道の駅ふたみ）」等、伊予灘沿いの施設も多くなっています。

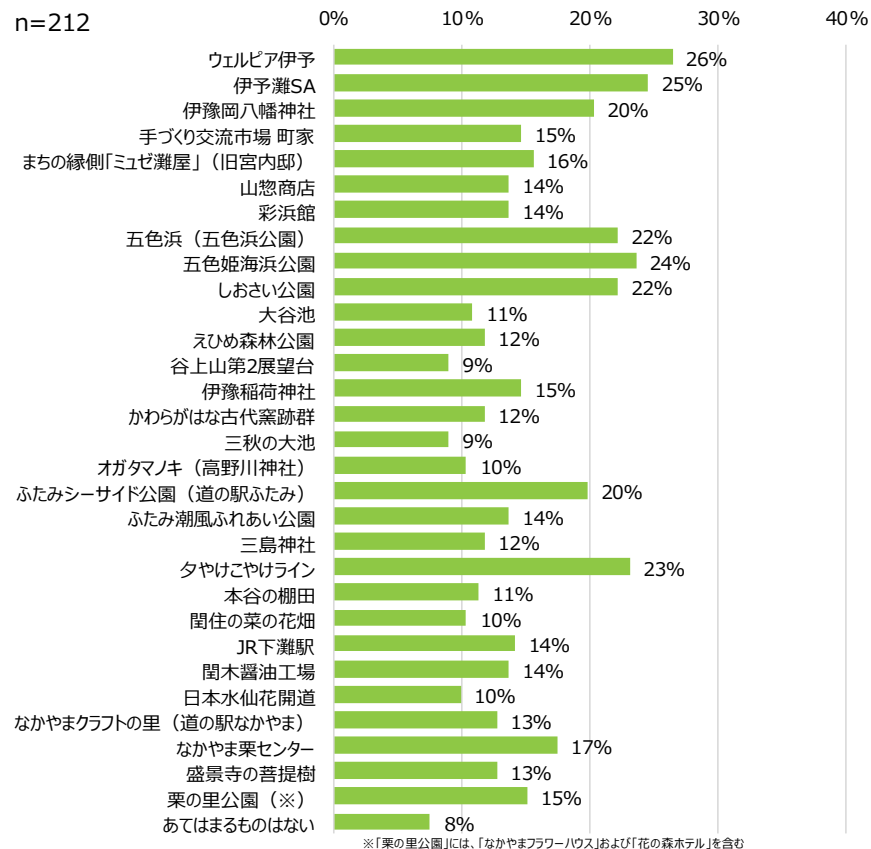


図 42 伊予市内で行ってみたい地域・施設

## b) Q11: 伊予市内で行ってみたい地域・施設に今まで行かなかった理由

○「行くのに時間がかかるから」が最も多く半数を占める一方で、「行ってみたいとは思いますが、そのためだけに行くほどではないから」が約3割となっています。

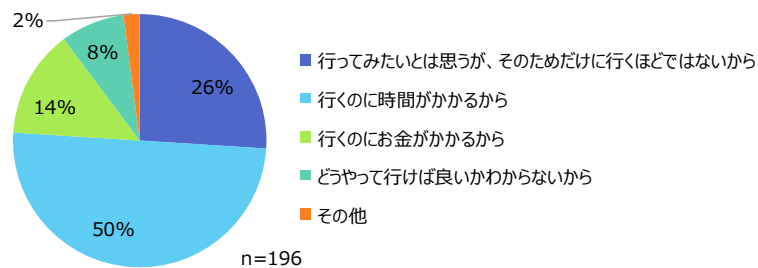


図 43 伊予市内で行ってみたい地域・施設に今まで行かなかった理由



## c) Q12: 伊予市内でサイクリングを実施するために必要な取組み

○「安全・快適な走行環境の整備」が最も多く、「サイクルオアシスの拡充」「サイクリスト向け交通機関の整備」等も多くなっています。

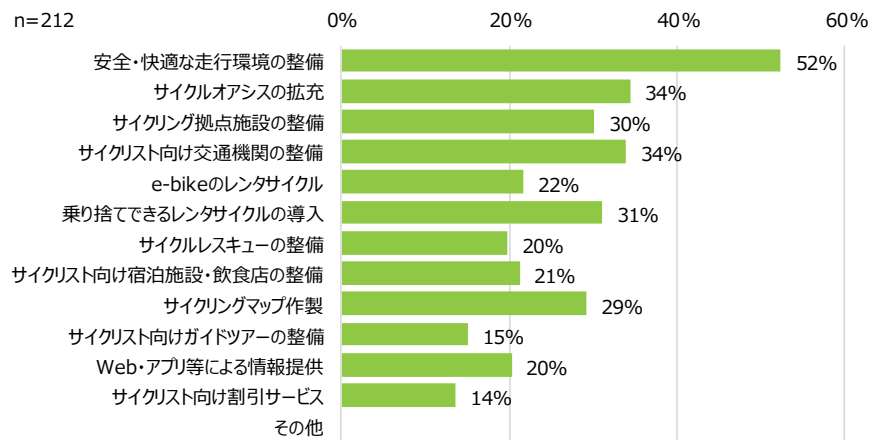


図 44 伊予市内でサイクリングを実施するために必要な取組み

## (5) e-bike の利用意向

## a) Q13: e-bike のレンタサイクルを利用しようと思う金額

○「1 時間当たり 301 円以上」が半数以上を占めています。  
○スポーツタイプとシティサイクルタイプを比較すると、スポーツタイプの方が利用上限額は高くなっています。

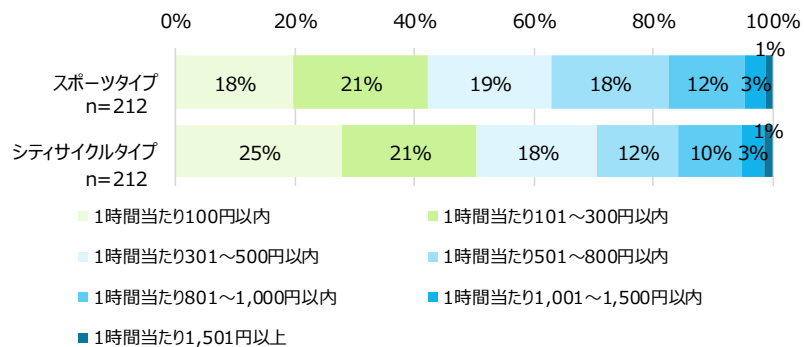


図 45 e-bike のレンタサイクルを利用しようと思う上限金額